

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2022/11/2

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 4 5 %)

<展望>『先行1車は「伊藤貴」だけ』

3期目で代謝のボーダーに居る⑤(伊藤貴)、初日そして2日目も動いてはいるが、何時もと違い、あきらめるのが早いのを如何に評価すればだけど、前回西武園でも最終日はしっかり逃げ切って居り、先行1車の有利を活かさぬ手は無い。番手は2日目も前々に攻めてたマーカ③(幸津)、スンナリが叶えば久々の首位チャンス。3日間に1度は1着がある②(田村)、コメントこそ自力とは言わないが、捲りは当然考えてるのはズバリ狙い。つい最近迄、捲りを出してた①(東)④(近藤)の南九州コンビは、(東)が(近藤)の前でコメントは前々なら、当然イン粘りはあるそう。

<出場予定選手コメント>

× 1 東 隆之	何も出来なかった。近藤さんの前で、何かしたい。
△ 2 田村光昭	もう少し進んでくれたならば。四国の3番手。
○ 3 幸津 博	1車でも前と思って頑張った。伊藤貴君の番手。
4 近藤悠人	もう少し早く踏んでれば。東に任せる。
◎ 5 伊藤貴史	ペースのメリハリがダメでした。先行します。
6 小林和彦	斬ってみれば良かったですね。単騎です。

<展開予想>

←【5】3 2【1】4【6】

<穴を探る>(伊藤)の逃げ切りで薄目。5-4 5-6

2車単 5-3 5-2 5-1
3連単 5-3=2

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 8 0 %)

<展望>『気合入ってる「山田祐」で首位不動』

2日目の①(山田)は思わぬ展開に成ったが、予選で迷惑掛けた先輩塚本諭を連れて捲りを決めたのは責任感であり調子、塚本に寸前で抜かれはしたが納得してるのでは、このメンバーは先行は完全な1車であればペースで逃げての押し切りは動かない。番手は2日目に幸津博から内を来られ、結果として競り負けた②(片山)、これで気合入ったのは間違いなく、誰が来ても勝てる様、内を締めて喰い下がる。これで3日間3番手のレースに成った③(笹川)は意外に好調。2日目は良かった④(後藤)に、南九州の⑤(塩満)⑥(本田)には厳しい闘い。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|----------------------------|
| ◎ 1 山田祐太 | 塚本さんと決まったが、抜かれては。しっかり逃げます。 |
| ○ 2 片山大輔 | 内をしゃくられるとは。油断せず、山田君の番手を守る。 |
| △ 3 笹川竜治 | 東ラインで片山君の後からですね。 |
| × 4 後藤浩二 | 展開向いたにしても2着は嬉しい。臨機応変。 |
| 5 塩満賢治 | 前に離れてしまい、博(本田)に迷惑掛けた。流れ見て。 |
| 6 本田 博 | 展開は仕方ない。決めず何かやります。 |

<展開予想>

←【1】 2 3 4 5 6

<穴を探る> (山田)の首位で九州コンビ。1-5 1-6

2車単 1-2 1-3 1-4

3連単 1-2-3 4

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %)

<展望>『このレースも先行は「古川」が1車』

2日目の④(古川)は、121期新人田代匠が1車で来たので入れたら流されて、遅れてた塩満賢治に追い上げられ、激しく競り合った事で力尽きたが、このレースは恵まれた事にバック数があるのは一人なら、スタートを決め、先輩②(吉田)を連れて逃げ切りに全力を投じる。今回は熊本市営なので何とかしたい①(下田)は点数持ってるし、1枠を生かして中団をキープしての直線勝負で一気抜け出しは100円でも良いから狙ってみたい。一人でやる事にした③(赤松)は流れでは番手に追い上げる事は少しだけ。⑤(川本)は溜めて、捲り気味に仕掛けてみるか。⑥(柊元)は体調なのか、前2日の調子では厳しい。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|---------------------------|
| △ 1 下田和美 | 今日のメンバーではどうにも成らなかった。再度単騎。 |
| ○ 2 吉田雄三 | 幸津君の動きに惑わされた。喬(古川)の番手。 |
| × 3 赤松秀展 | 少し重い感じがする。切れ目からとしか。 |
| ◎ 4 古川 喬 | 内と外から来られてきつかった。先行します。 |
| 5 川本隆史 | 空いてるなら宮城の後に行きます。 |
| 6 柊元則彦 | 体調なのか呼吸がきつかった。単騎。 |

<展開予想>

←【4】 2 5 1 3 6

<穴を探る> 熊本開催なら(下田)。1-4 1-2

2車単 4-2 4-1 4-3

3連単 4-2-1 3

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『予選のリベンジに燃える「桜井」を抜擢』

準決の⑤(岡崎)は鐘で一氣にスパートしたら①(岡田)が展開のアヤで離れてしまい、それで裸逃げに成り大敗したが、予選の1着もだけど調子は大丈夫なので、予選で対戦してる②(桜井)との2分戦は力と経験で何とかしたいが、不利なのは2車。そこで本命視したのは予選のリベンジに燃えてる(桜井)、同県先輩④(北村)だけでなく、立ち直ってる③(堀)が3番手を固めて⑥(永井)迄後を固めてくれるアドバンテージはフルに活かす。尚狙いたいのは番手の(北村)より、予選の伸びは良かった(堀)の抜け出し。3期目で点数上げたい⑦(晴山)は先手ライン。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|-------------------------------|
| × 1 岡田浩太 | 克政(岡崎)に申し訳ない事をした。気合で付いて行く。 |
| ◎ 2 桜井大地 | 人気に応えられて良かった。後3人ですね、落ち着いての自力。 |
| ▲ 3 堀 勝政 | 調子は悪くない。静岡の3番手で本気出す。 |
| ○ 4 北村匡章 | 大地(桜井)と一緒に考える事はない。 |
| 5 岡崎克政 | 桜井君とは予選の再戦ですね。僕は自力です。 |
| 6 永井隆一 | こゝは同期堀君の後からにします。 |
| 7 晴山裕之 | 永井が堀に行くなら、決めずにします。 |

<展開予想>

←【2】4 3 6【5】1 7

<穴を探る> 岡山コンビで決まる。 1=5

2車単 2=4 2=3 2-1

3連単 2-4=3

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 55%)

<展望>『逃げに徹す「猪野」は好感度大』

予選の逃げも迫力あったが、準決勝で121期新人屋田達哉と壮烈な主導権争いを演じた①(猪野)、結果は内から盛り返されたが、第2先行に成り、須藤誠と好勝負を演じたパワーはともてチャレンジに甘んじてるレベルでなく、同支部の大先輩④(塚本)と2車でも逃げるのに、③(今村)⑥(大河原)の上甲コンビにも固めて貰えるなら2周は逃げて好漢。すっかり1着付いてる(塚本)の逆転は互角以上。連日の鋭いダッシュからのカマシは悪くない⑦(長崎)の自力には同県先輩②(福間)が番手で、⑤(片岡)迄が結束する南関東ライン。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|---------------------------|
| ◎ 1 猪野泰介 | このレースも持ち味の自力でしっかり力出し切ります。 |
| 2 福間 力 | 町田が強くて抜けなかった。同県の後輩長崎。 |
| △ 3 今村俊雄 | 大河原さんと話して、北日本3番手。 |
| ○ 4 塚本 諭 | 祐太(山田)を抜いてないと思った。猪野の番手。 |
| 5 片岡昌彰 | 調子は大丈夫。ライン大事に神奈川の3番手。 |
| 6 大河原和彦 | やった方でしょう。こゝは今村の後を固める。 |
| × 7 長崎達也 | 新人を叩き切ただけでも悪くない。自力・自在。 |

<展開予想>

←【1】4 3 6【7】2 5

<穴を探る> 南関東で独占。 2=7 2-5

2車単 1=4 1-3 4-3

3連単 1=4-3 6

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『新人「田代」2日目のパワー再現』

予選の①(田代)は、樋口累土のトリッキーな動きに惑わされ、脚を使い過ぎて⑦(町田)に叩かれ屈辱の最下位、これに発奮したのが2日目の力強い2周逃げ切り、この若さに練習で培ったパワーがあれば、(町田)にも③(高橋)にも叩かせず突っ張り先行で力出し切る。自信しかない④(松丸)なら逆転は少々。優秀な弟子達と練習してる事で、良かった頃の脚力が甦ってる②(倉岡)は、地元の後からシャープに伸びての連対は盲点。(高橋)に任せた⑥(邊見)、連日の伸びは穴として狙ってみたい。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田代 匠 ラインで決められなかったのは反省。しっかり逃げます。
- △ 2 倉岡慎太郎 内は重くて付いて行けなかったが悪くない。地元の後。
- 3 高橋明久 中団が取れたのに仕掛け遅れては。2車でも自力。
- 4 松丸裕紀 予選で連携した田代と今度こそ決めます。
- 5 石川一浩 予選で頑張ってくれた町田にこゝも任せる。
- × 6 邊見 斎 相澤さんが内へ行ったので外を踏んだ。高橋さん。
- 7 町田勝志 人気に応じて良かった。石川さんと2車でも自力。

<展開予想>

←【1】42【3】6【7】5

<穴を探る> (田代)の首位で(高橋)。1-3

2車単 1-4 1-2 1-6
3連単 1-4=2

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 40%)

<展望>『ライン4分、興味津々の決勝戦』

連勝しても何となく不満気なのは①(栗本)、それは捲りに成ってるからなのかも、調子良いのは間違いなく、準決のハロン11秒5が調子であれば、121期の3人に先行争いは任せて、やってる事は3度び捲りの公算大。一走毎に良く成ってる実力・実績の⑤(須藤)は、初日同様後輩(栗本)に任せて全力で抜きに行く。これだけの脚があるのに優勝ゼロは信じられない②(昼田)は、単騎と思ってたら④(樋口)が付いてくれる事に勇気百倍、逃げ主体に捲りはあく迄も展開。復活⑦(五十嵐)に任されたのは③(福田)、前回の武雄優勝もだが、落ち着いてるのは魅力しかなく、狙うは捲りでの連覇。そこで⑥(橋本)は単騎で一発狙う。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 栗本武典 初日より脚は回ったので良かった。先輩と決める自力。
- × 2 昼田達哉 前に掛けてると信じて突っ張った。初優勝決める自力。
- ▲ 3 福田 要 塩満さんのアドバイスで落ち着いて仕掛けた。連覇する自力。
- 4 樋口累土 栗本と呼吸が合わなかった。千葉に断り入れて、昼田君。
- 5 須藤 誠 猪野は本当に強い、全てあいつのお蔭。武典(栗本)。
- 6 橋本 陸 予選より良かった。単騎でも自力、優勝狙います。
- 7 五十嵐博一 どっちに行くか迷ったが、準決で世話に成った福田。

<展開予想>

←【2】4【1】5【3】7【6】

<穴を探る> 連勝「昼田」捲りで初V。2-3 2-1

2車単 1=5 1=3 1-2
3連単 1-5=23